

平成25年度第2回理事会議事録

一般社団法人 海洋会

1. 日 時 平成25年6月7日 16:30～17:00
2. 場 所 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル6階本部会議室
3. 議 案

第1号議案 常任役員の選任について

第2号議案 顧問の推薦について

4. 協議事項 1) 各常設委員会委員長について

5. 出席者 (50音順、敬称略)

理事

赤峯 浩一	鬼塚 雄介	甲斐 定彦	神田 一郎
桑田 守	小暮 晶一	斎藤 徹郎	佐々木真己
佐藤 邦男	佐藤 元洋	高橋 孜	田根 一美
豊田 耕治	平井 奉行	増田 恵	矢野 経征

監事

高橋 正夫 長嶺 裕二

6. 議事の経過及びその結果

(1) 開会及び定足数

はじめに、会長から以下の通りの挨拶があった。「本日はご多用中のところご出席頂きありがとうございます。本日の第93回定時社員総会において理事及び補充の監事が選出され、この理事会において常任役員を選出して頂き、新しい体制が決まりますので、それまで、私が議長を務めさせていただきます。」

次に、議長が事務局に定足数の確認を求めたので、事務局から「本日の理事会は、理事総数20名のところ出席者15名で、定款38条の規定により成立したこと、及び長嶺監事、高橋監事が出席されている。」旨を報告した。

(遅れて参加した者1名を加えて最終出席者16名)

(2) 議事録について

先ず、議事録について議長から「一般社団法人移行後は、定款第42条により、出席した全理事並びに監事が議事録に記名押印することになった。なお、押印については、事務局が作成した議事録(案)をメール、ファックスまたは郵便で送付するので確認頂き、必要箇所を訂正の上、10日以内に返送願ひ、事務局で議事録を作成する。また、了承頂いた理事、監事のご印鑑は事務局が準備した物を使用して押印させていただきます。」と提案があり、意見を諮ったところ了承された。

(3) 議事の審議

配布資料の確認後、以下の通り議案の審議に入った。

第1号議案 常任役員の選任について

事務局から、議案の趣旨を説明した、議長から互選の手続きについて意見を求めたところ、増田理事から「本年度の役員選任は、昨年度一般社団法人へ移行して最初の改選であり、制度の定着が必要な時期であります。また、財

政基盤の充実、組織の活性化を図らなければならない重要な時期でもありません。豊田会長は、まだ会長をお引き受け頂いて1期2年しか経っておりません。引き続き豊田会長にお願いしては如何でしょうか。また、副会長、専務理事の選任については、会長に一任しては如何でしょうか。」と提案があった。議長が、この提案について諮ったところ、全員異議なく賛成した。よって会長に豊田会長が再選された。これに伴い、引き続き議事は豊田会長が議長として執り進めることとなった。

議事進行に先立って、会長より所信表明挨拶については、本理事会後に予定されている懇親会の場で挨拶させて頂くことにしたいとの発言があった。

続いて、会長から「先程、副会長ほか常任役員については、会長一任を戴いたので、大内副会長の後任として、斎藤徹郎理事にお願いしたい。また、鈴木副会長は本日の理事会にはやむを得ない所要によりご欠席されているが、引き続き副会長をお願いしたいとの提案があり、出席理事全員の了承を得てそれぞれ選任された。

その後議長から、大内前副会長に、役員退職慰労金支給規定に従い処理することを説明し出席理事の承認があった。

更に、専務理事については引き続き甲斐定彦理事を指名する旨の発言が会長からあり、出席理事全員の了承を得て専務理事に選任された。

第2号議案 顧問の推薦について

事務局より、議案の主旨について説明した後、議長から次の3名の会員を顧問に推薦することを諮ったところ、全員異議なく賛成した。

岩本 圭二 大内 博文 武田 和彦

協議事項

1) 各常設委員会委員長について

事務局から主旨説明を行った後、議長から下記の通りの各常設委員会委員長案について、諮ったところ、出席理事全員が賛成した。

会務委員会委員長	赤峯 浩一	理事
海事問題調査委員会委員長	佐々木 真己	理事
企画委員会委員長	根本 正昭	理事
編集委員会委員長	山本 廣	

2) その他

出席理事に意見や報告を募ったところ、次の意見が提起され、意見交換した。

理事：会費収入は約4,000人分で、約6,500人程の幽霊会員がいる。高齢になるほど会費の納入率が良くないと思うので、終身会員制の導入などを検討しては如何か。(一括の納付金額や適用年齢も別途検討)

本部：過去、メリットがないということで止めた経験がある。会務委員会で検討したらよいのではないか。

理事：会費の職域一括納入は何社ぐらいやっているのか、少ないのではないか。職域は人の輪になり、入会や会費納入を促進する。

本部：職域で一括納入戴いている職域は51団体、約1,500人に上っている。

会員の代表者が会費を集める形で3人以上纏まれば会費を5%割引している。職域の促進を会誌海洋で広報するのも考えたい。

本部：約6,500人の2番会員のうち、連絡のつかない幽霊会員は約2,500人で、そこに問題がある。先ほど承認された名簿のWeb化ができて、みんなが参加してくれれば冊子もできる。それでも、幽霊会員の情報はその中に入らない。

理事：会務委員会で検討するのが宜しいかと思う。確認をひとつ、今日の総会の議題「Web版会員名簿」はたいへん宜しいことと思う。目的の説明の中で「Web会員になることにより」とあるが、Web会員とWeb会員でない会員ができるように聞こえる。

本部：Web版会員名簿に登録してもらえるか否かの区分けだけであって、新しい会員資格ができるものではない。

理事：Webでのアクセスを持ってないとダメということか。

本部：Webを使われない方は会誌海洋に綴じ込まれた用紙で、ご自身の情報のどれを公開し、どれを非公開とするか申告できる。用紙で申告された方もWeb会員として登録される。自分ではWebを見ないということだが、データベースは確保される。データベースが確保されれば、公開／非公開を反映した冊子の刊行も可能な状態になる。

本部：理事のみなさんの顔ぶれを見る限り、若返った感じがする。このような変化のなかで、事務局はがんばってきたがデイリーの仕事に追われ、例えば何かのプロジェクトなど纏まった仕事ができただけではない。これからは常設委員会を骨にして、若い理事さん達にも活躍して頂いて、海洋会を世の中にアピールできたらよいと思う。

以上をもって本理事会を終了したので、議長は17：00弊会を告げた。

添付資料

平成25年度第2回理事会の開催について

本理事会に出席し、議事録通りであることを認める。

理事

赤峯 浩一	鬼塚 雄介	甲斐 定彦	神田 一郎
桑田 守	小暮 晶一	斎藤 徹郎	佐々木 真己
佐藤 邦男	佐藤 元洋	高橋 孜	田根 一美
豊田 耕治	平井 奉行	増田 恵	矢野 経征

監事

高橋 正夫	長嶺 裕二
-------	-------